

# 多摩地域ってどんなところ？

東京都総務局HPより

## 多摩地域とは・・・

東京都の中でも**23区の西側の地域**

主に、三鷹から日の出町、奥多摩を指すことが多い。



## 仕事に関しては・・・

- ①多摩地域は都内製造品出荷額等の約6割を占め、ものづくり企業が集積
- ②23区内と比較して鉄道での交通網が充実しておらず、車での移動が必要な場所が多い。隣接する山梨県や埼玉県へは車がないと移動が難しい。
- ③人口の少ない地域が多い。

# 多摩地域のものづくり企業

**特長①：大きな会社から受注している企業が多い**

いわゆる第一次協力工場、第二次協力工場（下請け）が23区と比較して多い

（多摩地域の声）

私の父は多摩地域の大手メーカーでサラリーマンとして働き、オイルショックの1975年に退職して起業。前職のつながりから仕事をいただいていた。

**特長②：多摩地域活性化のための活動は充実している**

東京都をはじめ商工会連合会の協力のもと『多摩ものづくり未来応援塾』の創設、女性社長活躍のための会合の実施など、多摩地域の中小企業の活性化のための活動が行われている。

（多摩地域の声）

東京都の助成事業、東京都商工会連合会の『処遇改善支援』『採用支援』など、利用しています。

# 多摩地域に必要なこと

2022年10月：JR八王子駅近くに「東京たま未来メッセ」が開業

多摩地域最大級の産業交流拠点として、展示会やイベント、会議等に利用されている



交通の面で多摩地域の方々も行きやすいため、  
**たま未来メッセでの展示会などを多く実施してほしい**

更なる希望として・・・

製品開発等では、精密計測機器などが必要となることがありますが、1社で高額な機器を導入する負担が大きいです。また、昭島や立川のホテルが相次いで閉鎖（予定）となり、ネットワークづくりに活用できる会議等に使う中規模以上の場所探しに困っています。

そこで、多摩地域での、**製品開発等で利用できる機器を備えた施設や、**  
**駐車場も含めた交流拠点の利便性向上を希望します。**

